

ビビンの会 感想文

留学生 李 ヒス

私にとって、日韓アジア基金に入ってから初めての活動が「ビビンの会」でした。その打ち合わせを通し、どんどん団体の人たちとも仲良くなりました。

ビビンの会の当日には、スタッフとして事前準備から参加させていただき、さらにはチームのリーダーもさせて頂きました。

特に今までの日本での生活の中で、ビビンの会のような韓国人と日本人の交流会イベントに参加したことがなかったため、今回のビビンの会は私にとってとても良い思い出になったと思います。

実際に会の当日には、様々な方が参加して下さり、韓国のことが好きで留学をしたり、独学で韓国語の勉強をしている方々のお話をたくさん聞いて、韓国人として嬉しい限りでした。そして、私自身もさらに日本語能力の向上のために勉強しなければという刺激を受けました。

会の進め方としては、恋愛などのテーマに対する「韓国人」と「日本人」間の考え方の違いについて話し合い、そこから改めて[韓国人]と[日本人]の考え方の違いに気付くことができました。でも私は、考え方が違うからといって排他するのではなく、これから



さらに韓国人と日本人間での距離をより縮めていく必要があると思います。

ビビンの会を通して気付いたことを活かし、今後も韓日の相互理解を深めていきたいと思っています。

実際に、会に参加して下さった方々とも交流を続けています。情報交換をはじめ、私自身現在悩んでいる就職活動

韓国人と日本人が相談しながらの話し合い結果の発表です。

についても、社会人の先輩としてアドバイスを

していただいたり、韓国の話も聞かれたりします。

このような韓日交流だけでなく、人と人との出会いや縁をこれからも大事にしていきたいと思っています。

それと同時に、日韓アジア基金の活動にも積極的に参加していこうと思っています。

